

短歌・川柳募集

白い餅から透ける桃色が可愛いお菓子「花びら餅」は、正月の時期にのみ店頭で並ぶお菓子です。「健康長寿を願う」おめでたいお菓子と「大きな福をつかむ」縁起の良いお茶で、新年を迎えられてはいかがですか？

端から覗くのはなんと「ごぼう」！美しい正月の伝統菓子「花びら餅」

花びら餅は、平安時代、新年に宮中で行われていた固いものを食べて長寿を願う「歯固めの儀式」に、大根や猪、押鮎（塩漬けにした鮎）を食べていたことに由来します。それが次第に簡略化し、白餅の上に菱形の餅を置き、押鮎や味噌を餅で包んだ「宮中雑煮」が食べられるようになりました。いつしか押鮎はごぼうに、雑煮が餅と白味噌であらわされるようになり、正月の菓子として宮中で食べられるようになりました。明治に入り茶道裏千家が初釜で菓子として出すことを許され、正月の菓子として広く親しまれるようになりました。

元旦に一年の無病息災を祈っていただくお茶「大福茶」

平安時代、京の都で疫病が大流行した際に空也上人が梅干しを入れたお茶を病人に振る舞い、疫病が下火になったといいます。村上天皇はこの功德にあやかっ、元旦にこのお茶を飲むようになり、そこから「皇服茶」「王服茶」と呼ばれるようになりました。のちにこの習慣が庶民にも広まり「大福茶」という縁起の良い名前になりました。梅干しは「しわがよるまで」、結び昆布には「睦びよろこぶ」のごろ合わせから縁起物として知られています。

◆募集規定
◆応募先 〒289-0292 用紙一枚につき2首(句)までとし、用紙のサイズは問いません。必ず、地区名と名前を明記してください。神崎町役場まちづくり課 ©応募いただいた短歌等は各会で選考のうえ、掲載します。

短歌 広報文芸

石井昌良

立ちどまり先に進めぬ自分史にもどってみたき迷路のひとつ

毛成 長島 利枝

映像を見せつつ説ける医師の声半ば虚ろに領きて聞く

香取市 奥村 利夫

枝別かるるところにおのれの枯れ葉抱く山法師あり玄冬の朝

本宿 野田 美代

謂れ知り寒九の水を飲み干せば何がな病の癒ゆる思ひす

本宿 高橋はつ江

平穏を願ひ手合はず初日の出ひよどりひとつ羽ばたきたちぬ

神宿 高木 朝司

冬近き鎮守の森の木漏れ日に遅れ黄葉は映えて散りゆく

今 石井 昌良

川柳

野口喜平

免許なし 今日もバス待つ 顔なじみ

GOTOで 感染症と 国のツケ

暮れなずむ 今が一番 観る夜景

紅葉に 寒い日でも 和みます

減らず口 叩いて一年 暮れまでも

新型コロナ ロングニュースの 新記録

寒くなり 厚着厚着の 肥満体

同年代 病の話 種尽きぬ

暮れになり ただ忙しく 動くだけ

幽霊も マスクして出る きもだめし

雑草の中鎮座している 10キロスイカ

笑顔応援券を見てマスクが笑ってる

三密で 小さな手締め 西の市

今年にはコロナ禍での、毎年の瀬に欠かせない縁起物の恒例の西の市の季節ですが、買い物客に景気繁盛の手締めですが諸般の事情により小さく行いました。景気はどうか？

かん な 正 夢 大 黒 天 若 葉 山 花 喜 伝 お か め む つ き こ へ ま り 超 偶 然 お た ふ く マ ー ち ゃ ん 乗 客 乗 客 乗 客

五月

N.PASSなら 成田空港がこんなに おトク!

おトクな3つの特典

- 1 ジョブレストランの割引&特典
- 2 成田空港内駐車場 3時間無料*
- 3 入館料割引 航空科学博物館 成田空港温泉 空の湯

Narita Airport 成田空港 N.PASS

*空港内店舗で1,000円以上ご利用の場合

町では、町内外を問わず広報紙へ掲載する有料広告を募集しています。掲載料は1回5,000円、3回連続12,000円、6回連続20,000円、12回連続36,000円です。広告の大きさや掲載期間に応じて掲載料を設定していますので、まちづくり課(☎02114)へお問い合わせください。